

団塊世代ら NPO法人

定年退職した太子町の男性らが特定非営利活動法人(NPO法人)「ネットワーク太子の風」を立ち上げた。メンバー十七人の大半は一九四七年生まれの団塊世代。「年金、金融、不動産活用など企業で培った知識や経験を生かした活動をしたい」と張り切っている。

(古根川淳也)

大手都銀や建設会社にて設立した。丸尾さんは勤め、昨年六月に定年退「社員時代は地域の職した丸尾淳さん(60)」とも知らず、太子町に眠同町福地Ⅱが、旧太子中に帰るだけだった。還学の同級生らに呼びかけ 歴後は何か貢献したかつ



事務所に集まった「ネットワーク太子の風」のメンバーら
＝太子町鶴

太子町で 年金相談、不動産活用も 立ち上げ

「た」ときつかけを話す。集まったメンバーは元信託銀行員や司法書士、神主と多士済々。みな還暦後の人生を模索していた。

元銀行員の朝生憲敏さん(60)「同町松尾Ⅱは〇六年七月に退職。仕事がない毎日に精神的なストレスを感じ、孤独になりがちだったという。仲間に加わった今、「団塊世代が連携を深めれば、地域を動かす力になるはず」と力をこめる。

四月末にNPO法人の認証を取得し、同町鶴に事務所を開設した。五月から活動を始め、高齢者の代わりにサツマイモの苗を植えたり、斑鳩寺境内の掃除をしたり。今後はメンバーの能力を生かし、年金や金融の相談、遊休農地や空き屋の活用提案などに取り組みみたいという。

丸尾さんは「定年後をどう生きるかが団塊世代の課題。人のつながりを大切に、地域の役に立っていききたい」と話している。

太子の風事務所 ☎079・277・3011

姫路の松金山薬常寺

香りに気品

菩提樹が満開



播磨の古刹、姫路市船津町の松金山薬常寺で、菩提樹の花が満開となり、香をたいたような香りが一帯に広がっている。

ナノキ科 黄色の花 鈴が



「親が変わり変化が表れさせた学びを楽しく無理なく

「アシサイ神社」として知られる相生市若狭野町野々の若狭野天満神社。数年前から名物のアシサイが激減していたが、同神社の禰宜、福田精明さん(63)は「三、四年もすれば、玉垣から花があふれていた昔の景観が戻ってきそう」と話す。

同神社では二十五年ほど前から境内でアシサイを育てている。最盛期には約五千株を誇ったが、害虫や株泥棒などで、千数百株まで減少。そこで、二年前から地元自治会などの協力で新たに数百株を栽培するなど、増殖に取り組ん

五感生かして食

姫路市の観光客2.3%減

07年度 新装歴史博物館は急増

姫路市は十六日、二〇〇七年度に市内を訪れた観光客らは八百五十九万七千人で、前年度の八百七十九万九千人から約二十万人(2.3%)減少した、と発表した。「の

人と、前年同期の倍以上となった。菓子博会場の一部となった市立動物園は、九倍以上の四十一万

八千人から二十一万二千八百三十四人と、姫路城の十七万五千九百八十人を大きく上回った。

(広岡磨璃)

ネット 端末

JR姫路駅の観光案内
姫路市は十六日、来年四月一日にJR姫路駅する観

人目引く逆さま看板 姫路

戻り換える



仲良く並 三角屋根